

## 横浜市営地下鉄ブルーラインの労働組合 (横浜交通労働組合)との意見交換会を開催しました②

12/21(金)に総勢17名で参加してきました。阪東橋駅でホームドア設備などについて説明を受け、その後は横浜交通労働組合の事務所に場所を移し、事前に投げかけていた質問事項を中心に意見交換をおこないました(全ての回答については別紙参照)中でも「労働組合としてどのようにワンマン導入を受け入れたのか?」については、赤字解消のため議会から「民営化が望ましい」という答申が出され、事業継続のため駅業務の嘱託化と合わせ「止むを得ない」状況だったとのこと。しかし、民営化ではなく公営交通として残していくために沿線の住宅を1軒ずつ訪問し現状を説明し公営鉄道の必要性を訴えるたたかいを取り組み、外に向けてアピールをしたとの事です。ちなみに、このたたかいは「国鉄改革のたたかい」を学んで実行したとの事でした。

### 『内輪だけでは限界がある』

これは、横浜交通労働組合の方が仰っていた言葉です。

我々のたたかいにも同じ事が言えるのではないのでしょうか？

効率化ばかり先行し安全が置き去りにされた首都圏におけるワンマン拡大には反対であると外に打って出るたたかいが今後必要になると感じました。

### 余談ですが・・・

市営地下鉄は全列車ワンマン運転ですが、子供達は列車の1番後ろに車掌が乗っていると思っているようで、運転士にではなく今でも後ろに手を振っているそうです。

やはり「列車に車掌が乗っている」のが当たり前なんです！